

# 指定文化財等台帳（県指定文化財）

名称	しじゅうにたてあと <b>四十二館跡</b>	員数		
分類（種別）	史跡	指定番号	史13	
指定等年月日	昭和34年1月7日	時代	古代～中世	
構造・形式等	東西約350m、南北約300m 面積127,795.8㎡			
概要	<p>古代から中世にかけての豪族の居館跡。          史跡は東西350m、南北300mで水堀が縦横にめぐっている。郭の小名には本丸跡、御蔵跡、鍛冶屋敷跡、内馬場跡、外馬場跡などがあり、水堀で区画された諸郭は「四十二館」の名称にふさわしい。後三年合戦沼柵跡という説や清原氏の居宅跡という説があり、当時の様子を知る大事な手がかりとなる史跡である。</p>			
所在地	大仙市藤木字乙糠塚 地内ほか（大曲地域）		標柱関連情報	
所有者	大仙市、国土交通省		標柱の有無	あり      なし
所有者の住所			材質	石柱      木柱
管理責任者				その他（      ）
管理責任者の住所			建立者	
備考			建立年月日	
※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと				